

SoftBank ウィンターカップ2020 令和2年度 第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会

開催場所: 東京体育館 Mコート

試合区分: No. 259 女 女子決勝戦

期 日: 2020(R02)年12月28日(月)

クルーチーフ: 渡邊 諭

開始時間: 12:11 終了時間: 13:31

アンバイヤー: 須黒 祥子、緒方 崇

桜花学園 (ブロック推薦(愛知))	○ 89	21 -1st- 12	● 65	東京成徳大学 (東京)
		21 -2nd- 21		
		20 -3rd- 17		
		27 -4th- 15		
		-OT1-		
		-OT2-		
		-OT3-		

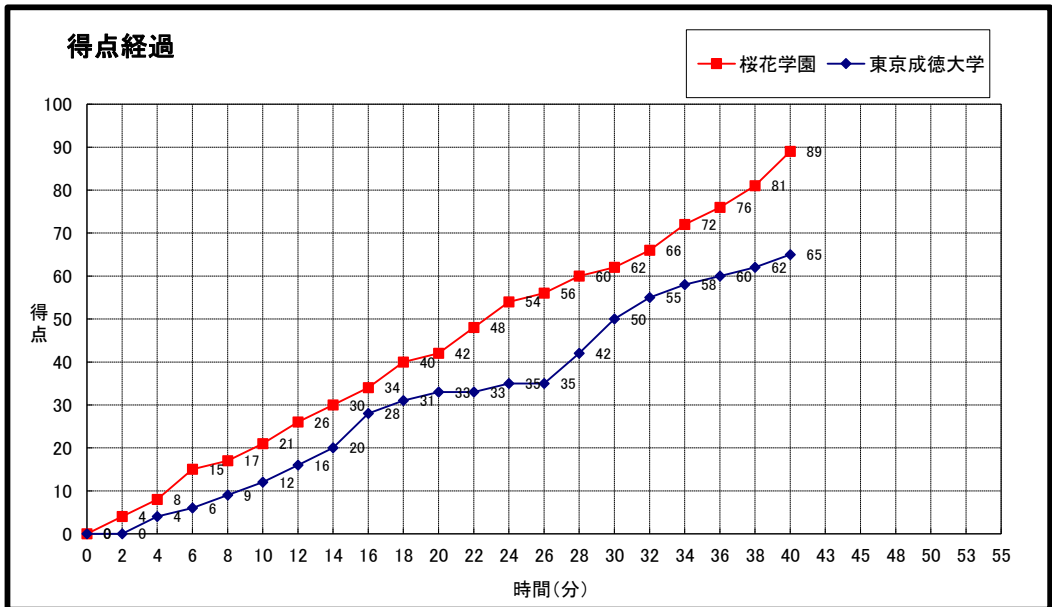
桜花学園

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4	*	江村 優有	8	0	5	3	9	2	2	4	0	1	1	7	3	0	0	38:32
5	*	前田 芽衣	8	2	4	1	6	0	0	3	0	6	6	0	0	0	0	40:00
6	*	佐藤 多加子	4	0	1	2	4	0	0	1	1	5	6	0	2	2	0	40:00
7		平下 結貴	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
8		倉持 のりか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
9		伊波 美空	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0:07
10	*	オコクウオ スーザン アマカ	53	0	0	26	33	1	5	4	6	15	21	2	2	3	2	40:00
11	*	朝比奈 あずさ	16	0	0	8	10	0	0	2	2	9	11	3	4	0	2	40:00
12		玉川 なつ珠	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1:21
13		日野 華希	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14		高木 美波	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15		石原 妃菜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
16		横山 智那美	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
17		森 美麗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
18		平賀 真帆	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
HC		井上 真一 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	0				
		合 計	89	2	10	40	63	3	7	15	10	39	49	13	11	5	4	200:00
				20.0%		63.5%		42.9%										

東京成徳大学

NO.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4	*	山田 葵	12	0	2	5	11	2	2	2	0	0	0	1	0	2	0	29:53
5	*	青野 美玖	11	3	5	0	5	2	2	3	3	3	6	2	0	2	0	33:52
6	*	須田 理恵	9	1	7	2	5	2	2	1	0	4	4	1	0	1	0	29:07
7	*	古谷 早紀	7	1	6	2	6	0	0	0	0	2	2	2	1	2	1	28:22
8		小島 瑠生	6	0	0	3	5	0	0	1	0	5	5	0	0	1	0	17:49
9		山口 希乃夏	3	1	1	0	3	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	11:38
10	*	佐坂 光咲	8	0	5	4	7	0	0	2	0	2	2	0	0	1	0	28:19
11		増子 ひなの	4	0	1	0	3	4	4	1	1	2	3	1	0	0	0	10:07
12		山宮 好葉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13		金子 純麗	5	1	3	1	2	0	0	1	1	1	2	0	0	1	0	10:53
14		原 美月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15		山本 幸乃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
16		鷹山 朋子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
17		尾崎 理咲	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
18		高山 茉夕	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
HC		遠香 周平 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	5	0				
		合 計	65	7	30	17	47	10	10	13	8	21	29	7	2	10	1	200:00
				23.3%		36.2%		100.0%										

PTS: ポイント M: 成功数 A: 試投数 %: シュート率 FG: フィールドゴール 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: トータルリバウンド TO: ターンオーバー AS: アシスト ST: スティール BS: ブロックショット MIN: 出場時間 S: スター OT: 延長



ゲームレポート

【総評】

11年ぶり6回目の頂上決戦となる桜花学園(東海ブロック推薦/愛知)と東京成徳大学(東京)のウィンターカップ女子決勝。高さで勝る桜花学園が序盤の流れをつかむと、堅いディフェンスで東京成徳大学の攻撃を単発に抑え込む。第2クォーターになると東京成徳大学も持ち味であるシュート力を発揮し始めるが、桜花学園は高さのあるプレーを徹底し、リードを広げていく。後半に入ってもお互いの持ち味を出し合う決勝戦となったが、インサイドで確実な得点を重ねた桜花学園が89-65で勝利し、2年連続23回目の優勝を果たした。

【第1クォーター】

マンツーマンでスタートした両チーム。序盤は桜花学園が#11朝比奈、#10オコクウオの高さを生かした連続得点でリズムをつかむ。東京成徳大学も#7古谷のジャンプシュート、#5青野のフリースローなどで反撃を試みるが、桜花学園の堅いディフェンスを崩しきれない。中盤、桜花学園#4江村の連続ジャンプシュートが決まり、12-4となったところで、東京成徳大学がタイムアウト。しかし流れは変わらず、桜花学園が#6佐藤の合わせなどで得点を重ねていく。終盤、東京成徳大学#5青野の3ポイントシュートが決まるが、リズムをつかむまでには至らず、21-12で第1クォーターを終える。

【第2クォーター】

桜花学園#11朝比奈のドライブでスタートするが、東京成徳大学も#4山田のドライブで食らいつく。その後も桜花学園が#45前田の3ポイントシュート、#10オコクウオのドライブで得点を重ねると、東京成徳大学も#8小島、#4山田のシュートで粘り強くなっていく。中盤、東京成徳大学#10佐坂のジャンプシュート、#8小島の速攻が連続で決まると、桜花学園がタイムアウトを取って、流れを断ち切る。その後は両チームともに持ち味を生かし、桜花学園は高さで、東京成徳大学はシュート力で得点を重ねていく。そのまま42-33で前半を折り返す。

【第3クォーター】

立ち上がり、桜花学園は#10オコクウオにボールを集め、4連続で得点を重ねる。食らいつきたい東京成徳大学だったが、桜花学園の堅いディフェンスをなかなか攻略できない。その後も徹底してインサイドにボールを集める桜花学園に対して、東京成徳大学も積極的にシュートを狙っていくが、得点に結びつかないまま終盤を迎える。終盤、東京成徳大学#5青野が3ポイントシュートを決め、#10佐坂もジャンプシュートで続いて、少しずつ点差を詰めていく。#4江村がファウルトラブルに陥った桜花学園は得点を伸ばせず、62-50で第3クォーターを終える。

【第4クォーター】

桜花学園は立ち上がりから徹底してインサイドにボールを集め、リードを広げていく。東京成徳大学も諦めず、#9山口、#7古谷の3ポイントシュートで食らいついていく。中盤、桜花学園#11朝比奈のジャンプシュート、#10オコクウオのゴール下が決まったところで、東京成徳大学がタイムアウトを取るが流れは変わらず。終盤、東京成徳大学#4山田のジャンプシュートが決まるが、桜花学園も#5前田が3ポイントシュートを決め、再びリードを広げる。東京成徳大学は#6須田の3ポイントシュートなどで意地を見せるが、最後まで自分たちのバスケットを貫いた桜花学園が2大会連続23回目のウィンターカップ制覇を決めた。